

ENP-MD01J クイックスタートガイド

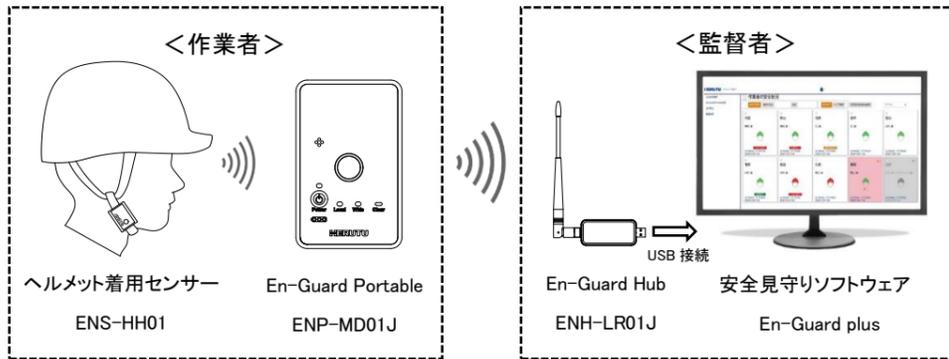
V1.00

本書は、「En-Guard Portable(アンガード・ポータブル) ENP-MD01J」及び「安全見守りソフトウェア En-Guard plus(アンガード・プラス)」「En-Guard Hub(アンガード・ハブ) ENH-LR01J」の使用を開始するための簡易取扱説明書です。

詳しい取り扱い方法については、各製品に付属している取扱説明書を参照してください。

1. 概要

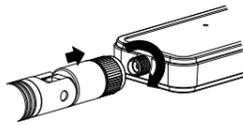
「ENP-MD01J」及び「En-Guard plus」「ENH-LR01J」を使用することにより、監督者が作業者の安全を見守ることが出来ます。また「ヘルメット着用センサー ENS-HH01」を使用すると、作業者のヘルメット着用状態の監視を行うことが出来ます。



2. 設定手順

2-1. En-Guard Hub「ENH-LR01J」の準備

- ① 付属のアンテナを「ENH-LR01J」へ取り付けてください。



❗ 「ENH-LR01J」を使用するには、PC ヘドバイスドライバのインストールが必要です。インストールが完了するまで、「ENH-LR01J」をPCのUSB端子へ接続しないでください。

- ② Web ブラウザを起動させ、下記の URL へアクセスしてください。



Silicon Labs 社 Web ページ

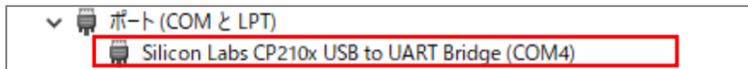
<https://jp.silabs.com/developers/usb-to-uart-bridge-vcp-drivers>

- ③ Web ページ内の「ダウンロード」をクリックし、ソフトウェア一覧より「CP210x Universal Windows Driver」を選択してください。ファイルが PC へダウンロードされます。
- ④ エクスプローラーを起動させ、ダウンロードフォルダ内の「CP210x_Universal_Windows_Driver.zip」ファイルを右クリックし、「すべて展開」を選択してください。
- ⑤ 展開されたフォルダ内の「silabser.inf」ファイルを右クリックし、「インストール」を選択してください。次の画面が表示されたら、「開く」および「はい」をクリックしてください。「この操作を正しく終了しました。」の画面が表示されたら、インストール完了です。



- ⑥ PC を再起動させてください。再起動後に、「ENH-LR01J」を PC へ接続してください。

- ⑦ スタートボタンを右クリックし、「デバイスマネージャー」を選択して起動させ、表示されている「ポート(COMとLPT)」をダブルクリックしてください。次の様に「Silicon Labs CP210x USB to UART Bridge(COM#)」と表示されている場合は、正常にインストールされています。また、COM#の番号表示は、お使いのPCにより異なります。



- ⑧ COM#の番号は後の設定で必要になりますので、控えておいてください。

2-2. 「En-Guard plus」のインストール

<En-Guard plus の動作に必要なシステム構成>

対応 OS	Windows10 32-bit / 64-bit、Windows11 64-bit
CPU	Intel® Core™ 1.5GHz 以上
必要メモリ	2GB 以上
解像度	1366 × 768(FWXGA)以上
HDD	100MB 以上(ログデータ、地図データ用に別途空き容量が必要)
ネットワークアダプタ	1 つ以上(地図表示機能を使用する場合は、インターネット接続が必要)
Web ブラウザ	Google Chrome(Chromium ベースの Web ブラウザ)

❗ Windows のスリープ設定について

「En-Guard plus」を常時動作させるため、Windows のスリープ設定を「なし」にしてください。

- ① スタートボタンを右クリックしてください。
- ② メニューの「電源オプション」をクリックしてください。
- ③ スリープの設定を「なし」にしてください。

- ① 「En-Guard plus」の CD-ROM を PC ヘセットし、エクスプローラーを起動させ、CD ドライブの Installer フォルダ内の「setup」ファイルをダブルクリックしてください。セットアップ画面が起動します。



- ② 「次へ(N)>」をクリックし、画面の指示に従ってインストールを行ってください。「インストールが完了しました。」の画面が表示されたら、インストール完了です。

2-3. 「En-Guard plus」の起動

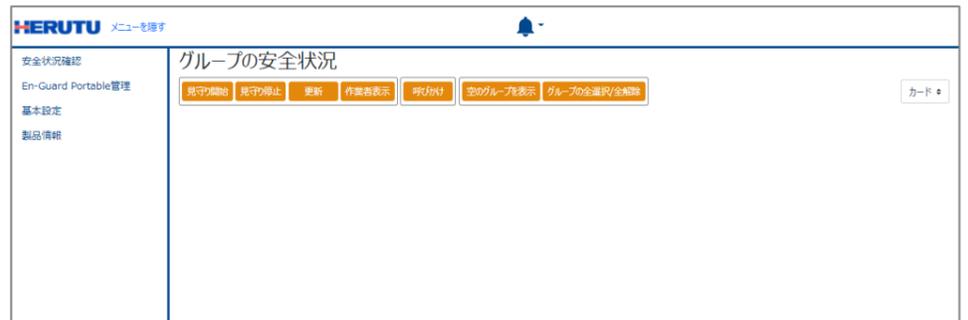
- ① デスクトップの「En-Guard plus」ショートカットをダブルクリックし、アプリケーションを起動させてください。



- ② アプリケーションが起動すると、次の画面が表示されます。



- ③ 表示されている URL をクリックしてください。Web ブラウザが立ち上がり、「En-Guard plus」の「安全状況確認画面」が表示されます。



2-4. 「En-Guard plus」の基本設定を行う

- ① 「En-Guard plus」の「基本設定」画面にて「通信チャンネル」と「En-Guard Hub 接続ポート」の設定を行ってください。

「En-Guard plus」のメニュー「基本設定」を選択してください。次の画面が表示されます。



- ② 「通信チャンネル」を、「1」～「14」より選択してください。複数の「En-Guard plus」を使用する場合には、それぞれ隣り合わない異なるチャンネルを選んでください。

- ③ 「En-Guard Hub 接続ポート」を選択してください。表示される COM より、「2-1. ⑦」で確認した COM#と同じ番号を選択してください。

- ④ 各選択が完了したら、変更が無い場合でも、必ず「保存」ボタンを押してください。

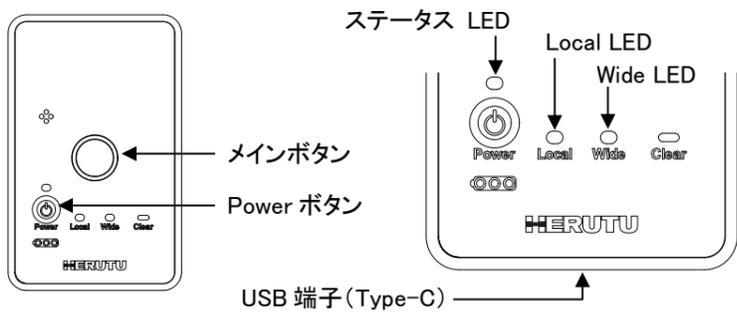
❗ 「基本設定(システム設定/作業員設定)」には、使用に合わせて設定可能な様々な機能や、項目があります。詳しくは、「En-Guard plus 取扱説明書 3-5. 基本設定画面」を参照してください。

2-5. En-Guard Portable「ENP-MD01J」の登録

「ENP-MD01J」を使用するには、「En-Guard plus」へ登録が必要です。

一度に複数台の「ENP-MD01J」の登録を行うことも可能です。その場合には、登録する「ENP-MD01J」を、次の手順に従い、全て設定モードで起動させてください。

- ①「ENP-MD01J」を設定モードで起動します。設定モードで起動するには、電源 OFF の状態から、メインボタンを押しながら、Power ボタンを 3 秒以上長押ししてください。Local LED が速い黄緑点滅で起動しますので、メインボタンを 1 回押して Wide LED の黄緑点滅に切り替えてください。



- ②「ENP-MD01J」のバッテリーは、約 50%程度充電して出荷しますが、もし起動しない場合には、USB 端子より充電を行ってください。また、充電しながらでも「ENP-MD01J」の登録は可能です。

- ②「En-Guard plus」のメニュー「En-Guard Portable 管理」を選択してください。次の画面が表示されます。



- ③「新規登録・更新」ボタンを押してください。
- ④「設定モード中の Portable を検出」ボタンを押してください。検出開始の確認ダイアログが表示されますので、「OK」ボタンを押してください。
- ⑤設定モード中の「ENP-MD01J」を検索し、検出した「ENP-MD01J」の製造番号が表示されます。検出中のアニメーションが停止するまでお待ちください。



- ⑥「ENP-MD01J」の検出が出来ない場合
- ・「En-Guard plus」の基本設定、「En-Guard Hub 接続ポート」の COM 番号を確認してください。
 - ・「ENP-MD01J」が設定モードで起動していることを確認してください。

- ⑥「ENP-MD01J」の製造番号は、本体裏面のラベルに記載してありますので、登録したい「ENP-MD01J」のチェックボックスをチェックしてください。チェックすると「対象を登録」ボタンが有効になります。
- ⑦チェックした「ENP-MD01J」の作業者名を 20 文字以内で入力してください。
- ⑧「対象を登録」ボタンを押すと、「En-Guard plus」より「ENP-MD01J」の設定が行われます。「ENP-MD01J」の Wide LED の黄緑点滅が黄緑点灯に切り替わると登録完了です。
- ⑨「ENP-MD01J」の Power ボタンを 3 秒以上長押しして、電源を OFF してください。

- ⑩「ENP-MD01J」登録時には「作業者名」以外の設定も行うことができます。詳しくは、「En-Guard plus 取扱説明書 3-7. En-Guard Portable 管理画面(新規登録・更新)」を参照してください。

2-6. 「En-Guard plus」で見守り開始

- ①「ENP-MD01J」の Power ボタンを 3 秒以上長押しして、電源を ON してください。ステータス LED は、位置情報(GNSS)を取得していると青点滅、していないと黄点滅になります。
- ②「En-Guard plus」のメニュー「安全状況確認」を選択してください。次の画面が表示されます。



- ③グループ枠のチェックボックスをチェックしてください。
- ④「見守り開始」ボタンを押してください。見守り開始の確認ダイアログが表示されますので、「OK」ボタンを押してください。

- ⑤正常に見守り開始すると、グループ枠の背景色が灰から白に変わります。また、「ENP-MD01J」のステータス LED が青点滅の場合は、緑点滅に切り替わります。

- ⑩見守り中は、定期的に「ENP-MD01J」と無線通信を行い、作業者の位置を取得し、安全の監視を行います。

- ⑪見守り開始後に、グループ枠の背景色が灰のまま、または赤になる場合
背景色が灰のままの場合は「見守り開始」ボタンを、背景色が赤の場合は「更新」ボタンを押してください。もし、背景色が白にならない場合は、「En-Guard plus」を再起動してください。

2-7. 「En-Guard plus」で見守り停止

- ①作業時間外、休憩時には「En-Guard plus」の安全状況画面の「見守り停止」ボタンを押して、見守り状態を停止させてください。グループ枠の背景色が灰に変わり、「ENP-MD01J」のステータス LED が青点滅または黄点滅に切り替わります。

3. ヘルメット着用センサー「ENS-HH01」をお使いの場合

3-1. 「ENS-HH01」の初期設定

タッチセンサーのセンシング精度を確保するため、ヘルメットをご利用になる環境で初期設定を行ってください。初期設定は一度行えば、毎回行う必要はありません。

- ①テストスイッチを 1 秒以内に 3 回押してください。LED が 10 回点滅しながら初期設定が行われます。LED 点滅中は、タッチセンサーに手や物が触れないようにしてください。



※出荷時にコイン電池を装着済みです。

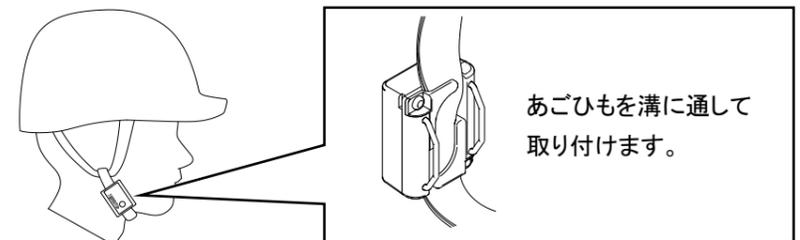
3-2. 「ENS-HH01」のペアリング

「ENS-HH01」を使用するには、「ENP-MD01J」とペアリング(登録)が必要です。

- ①「ENP-MD01J」を設定モードで起動します。設定モードで起動するには、電源 OFF の状態から、メインボタンを押しながら、Power ボタンを 3 秒以上長押しします。Local LED が速い黄緑点滅で起動しますので、そのままの状態にしてください。
- ②「ENS-HH01」のテストスイッチを 3 秒以上長押ししてください。
- ③「ENP-MD01J」のブザーが鳴動し、Local LED の黄緑点滅が黄緑点灯に切り替わるとペアリング完了です。
- ④「ENP-MD01J」の Power ボタンを 3 秒以上長押しして、電源を OFF してください。

3-3. 「ENS-HH01」をヘルメットへ取り付け

- ①「ENS-HH01」は、ヘルメットのアゴひもに取り付けて使用します。ヘルメットのアゴひもの長さを、あごと、あごひもの間に人差し指 1 本入る程度の長さに調整し、タッチセンサーが肌に触れる向きで「ENS-HH01」を取り付けてください。



3-4. ヘルメットの着用状態を監視する

ヘルメット着用状態の監視を行うには、「En-Guard plus」で見守り開始を行う必要があります。見守り停止中は、ヘルメット着用状態の監視を行いません。

- ①ヘルメットを着用する前に、「ENP-MD01J」の電源を ON してください。先にヘルメットを着用してしまうと、「ENP-MD01J」が着用情報を受信出来ないため、正しく着用していても見守り開始時に、着用エラーとなる場合があります。

- ①「ENP-MD01J」の Power ボタンを 3 秒以上長押しして、電源を ON してください。
- ②「ENS-HH01」を取り付けたヘルメットを着用してください。
- ③「En-Guard plus」で見守り開始を行ってください。見守り中にヘルメットを正しく着用出来ていない場合、「ENP-MD01J」はブザーとパイプで、「En-Guard plus」はメッセージ表示とメロディで通知を行います。

HERUTU

ヘルツ電子株式会社

HERUTU ELECTRONICS CORPORATION

〒433-8104 静岡県浜松市北区東三方町 422-1

(営業部) TEL. 053-438-3555 FAX. 053-438-3411

ホームページ <https://www.herutu.co.jp> E-mail info@herutu.co.jp